

4歳からピアノを、9歳からチェロを始め、安田謙一郎、松波恵子、毛利伯郎の各氏に師事。

1990年、桐朋学園高校音楽科を卒業後、ロンドンの王立音楽大学に特別奨学生として留学。ジャクリヌ・デュ・プレを育てた名教授、ウィリアム・ブリース、アマリリス・フレミングらに師事。ミュリエル・テイラー・チェロコンクールに最年少で第2位入賞。ヨーロッパ各地でリサイタルを行う。

1994年には大学の推薦により、ロンドン交響楽団に於いて演奏。学内最優秀の生徒に与えられるバリーマニロープライズなど、数々の賞を授与され、王立音楽大学を首席で卒業。その後、文化庁芸術家在外派遣研修員として、ジュリアード音楽院のザラ・ネルソヴァに師事。

1996年にボストン・ニューイングランド音楽院修士課程に入学し、ローレンス・レッサーに師事。1998年、同校を演奏名賞賞付きで修了後、カザルスホールに於いて日本デビューリサイタルを開催。その演奏はスカイパーフェクTVにて放映され、「精巧なテクニックを持ち、甘美な表情だけではなく、自身の心の内を素直に聞き手に伝えることのできる希有なチェリスト」と各誌で絶賛された。その後も、王子ホール、津田ホール、軽井沢大賀ホールなどで毎年リサイタルを開催し、室内楽でも、国内外のトップアーティストと共演を重ねている。

2002年より、「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティストとして、全国でコンサートを行うほか、NHK-FM「名曲リサイタル」や、NHK-BS等テレビ出演も多い。2007年秋には、日本初録音となる「ブリッジ、バーバー：チェロ・ソナタ」をリリース。「レコード芸術」誌では、「最高に美しい音をひきだそうとする演奏姿勢、そしてその結果として生まれた音楽の自然な佇まいに感動を感じる」と高く評価される。使用のチェロは1690年代作製のジョセフ・ガルネリ。



唐津 健 (チェロ)
Ken Karatsu, Cello



鷺宮 美幸 (ピアノ)
Miyuki Washimiya, Piano

7歳よりピアノ、作曲、バイオリンを始める。その後、桐朋学園附属子供のための音楽教室、桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学ピアノ科入学。在学中、フランス音楽界の第一人者H.ピュイグ＝ロジェ氏に見い出され、パリに留学。帰国後、桐朋学園大学を卒業。

第56回日本音楽コンクール入選を皮切りに、UFAM国際コンクール・室内楽部門第2位、日本室内楽コンクール第3位、国際ピアノデュオ・コンクール2台4手部門第2位(日本人最高位)など、多くのコンクールに入賞するとともに、トゥール国際アカデミーでは2年連続で最優秀受講生に選ばれた。

音楽の構造を的確に把握した上での繊細かつ大胆な表現は高く評価され、現在各地の音楽祭での公式ピアニスト、オーケストラ公演のソリスト、室内楽奏者、桐朋学園大学嘱託演奏員など、国内外で活躍中。また多くの国内外の著名なソリストに請われ、ジャン・ワン、マクス・ラリュエ、レ・ヴァン・フランセのジルベール・オダン等と共演し、また世界屈指のチェリスト、ミッシャー・マイスキーと「徹子の部屋」「ニュース23」でも共演し、好評を博す。

NHK FMにも度々出演し、2007年11月にはNHKBS「びあのピア」、2011年5月にはNHK・FMに「名曲リサイタル」にソロで出演。

これまでにピアノを寺西昭子、村手静子、T. パラスキヴェスコ、高木茉莉、松浪佳子の各氏に、室内楽をJ. M. ダマーズ、三善晃、H.ピュイグ＝ロジェ、クリスチャン・イヴァルディの各氏に、チェンバロを遠藤陽子氏に師事。

CDも数多くリリースし、いずれも高い評価を得ている。
オフィシャルサイト<http://www.miyuki-washimiya.com/>